

1 ~わけだ・~というわけだ

- ① ここから東京駅まで1時間半か。じゃ、今から出れば9時には着くわけだ。
- ② ほかに空いている日がなかったから、その日に会うことにしたわけです。
- ③ 金曜日は授業が休み、月曜日は祝日だ。つまり、4連休というわけだ。
- ④ 夜中に雪が降ったんですね。それで、きのうの夜あんなに寒かったわけですね。
- ⑤ 彼女のお父さんは画家ですか。それで、彼女も絵が上手だというわけなんですね。

普通形 (ナ形 だ-な／-である・名 だ-の／-な／-である) +わけだ

普通形 (ナ形 (だ)・名 (だ)) +というわけだ

「事情から考えると、当然～という結論になる。(①②③)」「事情から考えると～という事実が納得できる。(④⑤)」

Used when an outcome arises naturally from a given set of circumstances, as in ①, ② and ③, or to indicate acceptance of a fact in light of a certain set of circumstances, as in ④ and ⑤.

表示“根据现有情况进行判断，当然会得出～的结论”(①②③)；或“鉴于某个因素，～这一事实完全可以理解”(④⑤)。

2 ~わけにはいかない

- ① 親友がお金を貸してほしいと言っている。親友の頼みを断るわけにはいかない。
- ② 今日は車で来たんです。お酒を飲むわけにはいきません。
- ③ かぜをひいてしまったが、大事な会議があるから、会社を休むわけにはいかない。

動辞書形 +わけにはいかない

「心理的事情があるので、～することはできない。」能力などが原因でできないのではなくて、～したいが、社会的常識に反する・心理的抵抗感があるなどの事情があつてできないという意味で使う。主語はふつう一人称。

Means “because a certain state of mind exists, ~ cannot be done.” Not used to mean that something cannot be done for reasons of inability, but indicates that although the speaker wishes to act (~), he is held back by fear of offending social norms, or by personal reservations. The subject is usually the first person.

表示“由于某种心理上的原因，不能～”。它不用于表示能力不够以至于不能做某事，而是表示虽然有意愿做某事，但因为这种做法有悖社会伦理或自己心理上无法接受才不能做某事。使用该表达方式时，句子的主语通常为第一人称。



3 ~ないわけにはいかない

①この町では自転車がないとやはり困る。買わないわけにはいかない。

②本当に暑いですけど、何も着ないわけにはいきませんよね。

③このCD、ずっと持っていたいけど、図書館のだから返さないわけにはいかない。

⌚動ない形 +わけにはいかない

⌚ 「心理的事情があるので、～しなければならない。」 規則などで決まっていて～しなければならないのではなくて、あまり～したくないが、社会的常識・心理的義務感があつてそうする必要があるという意味で使う。主語はふつう一人称。

To have to ~ because a certain state of mind exists. Not used when the speaker must ~ because of rules, but when the speaker must (reluctantly) do so to conform with public norms or out of a sense of personal obligation. The subject is usually the first person.

表示“由于某种心理上的原因，必须～”。不用于表示碍于规定不得不做某事，而是表示虽然自己不想做某事，但考虑到社会伦理或出于责任感有做某事的必要。使用该表达方式时，主语通常为第一人称。

～わけがない

→第1部 8課-①

～わけではない・～というわけではない

→第1部 8課-③



練習1

最も適当なものを選びなさい。

- 1 確かにすばらしいマンションですね。それで、こんなに()わけですね。
 a 家賃が安い b 家賃が高い c 家賃を下げる
- 2 時給1,000円で、1日4時間のアルバイトですか。1日働くと4,000円もらえる()わけですね。
 a とある b とする c という
- 3 この仕事は()わけではない。経験がある人でなければできない。
 a やれる人がいる b だれでもやれる c だれもやれない
- 4 夫「このおもちゃ、どうやって遊ぶの？ よくわからない。」
 妻「え？ 子どもの物だから、そんなに()わけがないんだけど……。」
 a 簡単な b 難しい c 使える
- 5 人形に話を聞かせても()わけがないでしょう。
 a わかる b わからない c わかりにくい
- 6 国で家族が待っているから、正月には国へ()わけにはいかない。
 a 帰る b 帰れる c 帰らない
- 7 荷物が重いけど、ここに()わけにはいかない。
 a 置いていく b 置いていける c 置いていかない
- 8 ()から、これは読むわけにはいかない。
 a 暗くて字が見えない b 友だちの日記だ c 知らない外国語で書いてある
- 9 彼女は今、日本にいないのだから、あしたの会に()。
 a 来るわけがない b 来ないわけにはいかない c 来るというわけではない
- 10 こんな難しい問題が3歳の子どもに()。
 a できるわけがない b できるわけにはいかない c できないわけがない

練習2

□から最も適当なものを選びなさい。

- a わけにはいかない b わけではない c わけがない

- 1 スイッチを入れたんだから、赤いランプがつかない()。変だなあ。
- 2 自分で実際に見たという()けど、あの寺は本当に立派だよ。



- 3 すみません。子どもが熱を出してしまったんで、すぐ帰らない()んです。
- 4 ゲームはいけないという()が、子どもはもっと外で遊んだほうがいい。
- 5 とにかくやってみよう。何もしなければ成功する()んだから。

ワンポイントレッスン 「～はずだ」と「～わけだ」

◎()の中に「はず」か「わけ」を書きなさい。

- 1 実験のやり方を変えてみたんです。今度はきっと成功する()です。期待していてください。
- 2 実験のやり方を変えてみたんです。だから、こんなにいい結果が出た()です。
- 3 A「はさみはどこ？」
B「いつもの引き出しの中にある()だよ。よく探してみて。」
- 4 彼は「必ず行くよ。」と言っていたのだから、来る()ですよ。もう少し待ちましょう。
- 5 山川さんもこの大会の準備係ですか。それで、こんなに早く来た()ですね。
- 6 A「今日、川口さんも会に出席するでしょうか。」
B「え？ 川口さんは今、日本にはいない()ですよ。おとといアメリカに行ったんです。」

～はずだ：話者の主観的な推量を言う。確信のある推量。

Expresses the speaker's subjective evaluation, with a high degree of confidence.

表示说话人的主观推测，确信程度较高。

例・いい薬を使ったから、きっとすぐ治るはずですよ。

・この商品は人気があるから、十日ぐらいで売り切れるはずだ。

～わけだ：推量ではなくて、当然であると納得したことを言う。

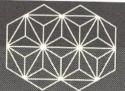
Expresses the speaker's compliance with or understanding of something as a matter of course, without any process of consideration.

不表示推测，而用于表示某个理所当然的结论。

例・なるほど、この薬を使えば早く治るわけですね。じゃあ使ってみましょう。

・この薬は1日1袋飲むのですから、十日間で10袋になるわけですね。

もんだい
まとめ問題(A~E)



つぎの文の()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つえらびなさい。

1 先生にはどの生徒()同じような態度をとってもらいたい。

- 1 にとって
- 2 に向いて
- 3 に対しても
- 4 についても

2 A「引っ越し、終わってよかったです。結局いくらかかったの。」

B「全部で3万5千円だった。計算していた()だったよ。」

- 1 よう
- 2 わけ
- 3 ばかり
- 4 とおり

3 わたしは夜9時を過ぎたら何も()。

- 1 食べないことにしてる
- 2 食べていないことにした
- 3 食べたくないのにしてる
- 4 食べていないのにした

4 疲れているときはパソコンの前で少し眠ってしまう()。

- 1 のもある
- 2 こともある
- 3 ことにする
- 4 ようにする

5 実際に本人に()が、リーさんはこの仕事はしたくなかったと思う。

- 1 聞いたわけではない
- 2 聞いたようではない
- 3 聞くだけではない
- 4 聞くはずではない

6 小さい子どもに暗い道を一人で()。だれか迎えに行かなくては。

- 1 歩くわけにはいかない
- 2 歩かせるわけにはいかない
- 3 歩かせたらいいだろう
- 4 歩いたらどうだろう

7 医者にお酒を止められているが、ちょっと()いいだろう。

- 1 だけでは
- 2 だけでも
- 3 ぐらいなら
- 4 などなら



8 A「あれ、おかしいなあ。田中さんのうちは、確かこの近くなのですが…」

B「変ですね。途中で道を()ないですか。」

1 間違えたのでは

2 間違えるはずでは

3 間違えるようでは

4 間違えたことでは

9 学生 「もうすぐ入学試験なんですよ。」

となりの家人「ああ、それで毎日遅くまで勉強を()ね。」

1 しているわけです

2 していることです

3 しないわけではないんです

4 ないことではないんです

10 「乞うご期待」()、「期待していてください」という意味です。

1 というのは

2 というものは

3 ということでは

4 というのでは

11 意味が正しく()、正しい言葉を使いましょう。

1 伝えるために

2 伝わるように

3 伝わることで

4 伝えることで

12 一度会った()どんな人物かわからない。

1 ほどなら

2 ことでも

3 だけでも

4 だけでは

13 外国に行くときは、その国のお金()知つておいたほうがいい。

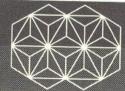
1 についてさえ

2 に対してさえ

3 についてぐらい

4 に対してぐらい

F 「ばかり」のいろいろな使い方



1 ~ばかり…

- ①弟は毎日あきずにカップラーメンばかりた食べている。
- ②寮では同じ国の人とばかり話さないで、いろいろな国人と会話をしたほうがいい。
- ③ありがとうございます。いつもいただくばかりで、お返しもできなくてすみません。
- ④子どもはただ泣いているばかりで、何があったのかわからなかった。
- ⑤この写真の女の子は今どうしているのでしょうか。彼女の幸せを祈るばかりです。

名(+助詞)・動辞書形/ている +ばかり

「いつも～だけで、ほかのもの・ことはない。」 よくないと思っていることを言う場合が多い。

Always do ~ only, do nothing but ~, there is nothing but ~. Often used to express disapproval.

表示“光是～，没有其他的东西”或“光干～，不干其他的”。多用于表示说话人不认同的某种情形。

2 ~てばかりいる

- ①祖父は最近怒ってばかりいる。
- ②二十歳のころは遊んでばかりいた。勉強しなかったことを今は残念に思っている。
- ③ただ見てばかりいないで、少しは手伝ってくださいよ。

動て形 +ばかりいる

「ほかのことはしないで、よく～する。」 非難の気持ちで言う。

Repeatedly or continuously ~, without doing other things. Usually used in a critical way.

表示“不干别的，光干～”，有责备的语感。

3 ~ばかりでなく…

- ①日本人ばかりでなく、世界中の人がエネルギー問題に関心を持っている。
- ②この番組は、面白いばかりでなく、さまざまなことが学べる。
- ③彼は町を案内してくれたばかりでなく、この地方の料理もごちそうしてくれた。

名(+助詞)・普通形(ナ形だ-な/-である・名だ-である) +ばかりでなく

「～だけでなくて、そのほかにも…。」

Not just ~, in addition there is ...

表示“不光～，还…”。



4 ~ばかりだ

A ① 一度けんかしてから、彼女とは関係が悪くなるばかりだ。

② 外国語はいつも使っていなければ忘れていくばかりだ。

③ 最近、祖母は気が弱くなるばかりで心配です。

⌚ 動辞書形 +ばかりだ

「～という一方方向に変化が進んでいく。」～は変化を表す動詞(弱くなる・減るなど)。よくない方向の場合が多い。

Used when a change (よくなる or へる, etc.) is ongoing. Usually used to express a worsening trend.
表示“事态一味朝着～的趋势变化”。～为表示变化义的动词(「よくなる・へる」等), 多用于表示事态不断恶化的情形。

B ① 旅行の準備はできました。もう出発するばかりです。

② 食事の準備が終わって、もう食べるばかりになっている。

③ パーティーの招待状ができ上がって、後は招待客に送るばかりというときになって、ミスが見つかった。

⌚ 動辞書形 +ばかりだ

「準備が終わって、後はただ～するだけの状態だ。」

All is ready, and it only remains to ~.

表示“准备工作已经做好, 只等着～了”。

5 ~たばかりだ

① さつきご飯を食べたばかりなのに、もうおなかがすいてしまった。

② 先月結婚したばかりなので、まだ新しい生活に慣れていない。

③ 買ったばかりのおもちゃがもうこわれてしまった。

⌚ 動た形 +ばかりだ

「～したすぐ後だ。」

Immediately after ~, or has just ~.

表示“刚～”。

れんしゅう
練習1

() の中の言葉を適当な形に変えて、 _____ の上に書きなさい。

- 1 どうしたの。さっきから時計を _____ ばかりいるね。 (見る)
- 2 試合は _____ ばかりですから、これからどうなるかわかりません。 (始まる)
- 3 この辺りは交通が _____ ばかりでなく、環境もいい。 (便利だ)
- 4 最近頭痛が _____ ばかりなので、医者に相談することにした。 (ひどくなる)
- 5 雨が _____ ばかりでなく、風も強くなった。 (降り始める)
- 6 書類はもう書き終わった。後ははんこを _____ ばかりだ。 (押す)
- 7 ボランティアには初めて参加したので、ただ _____ ばかりだった。 (見ている)
- 8 _____ ばかりのころは怖い人だと思ったが、意外に面白い人だった。 (会う)
- 9 先生の話を _____ ばかりでなく、どんどん質問してください。 (聞く)
- 10 先のことを _____ ばかりいないで、行動してみたらどうですか。 (悩む)

れんしゅう
練習2

最も適当なものを選びなさい。

- 1 わたしはあの有名な歌手に()、握手もした。
 - a 会うばかりで
 - b 会ったばかりでなく
 - c 会ってばかりいないで
- 2 この店はきのう()、まだお客様が少ない。
 - a 開店ばかりして
 - b 開店するばかりで
 - c 開店したばかりで
- 3 あのお母さんは携帯電話を()、子どもと話もしない。
 - a 見たばかりで
 - b 見たばかりでなく
 - c 見てばかりいて
- 4 出席者もそろったので、あとはパーティーが始まるのを()。
 - a 待つばかりだ
 - b 待ってばかりいる
 - c 待ったばかりだ
- 5 子どもが生まれる日が近づいたが、夫のぼくは何もできない。ただ()。
 - a 見守るばかりだ
 - b 見守ったばかりだ
 - c 見守ってばかりいる
- 6 ()が、もう忘れてしまった。
 - a 名前ばかり聞いた
 - b 名前を聞くばかりだ
 - c 名前を聞いたばかりだ
- 7 最近彼は疲れているらしく、休日は()、何もしない。
 - a 寝るばかりで
 - b 寝たばかりで
 - c 寝るばかりでなく
- 8 たばこをやめてから、()。
 - a 体重ばかり増える
 - b 体重が増えるばかりだ
 - c 体重が増えたばかりだ



ワンポイントレッスン 「～たばかり」と「～たところ」

◎()の中に「ばかり」か「ところ」を書きなさい。

- 1 うちには生まれた()の子犬が3匹います。
 - 2 会議が始まった()に高橋さんが入ってきた。
 - 3 もしもし、今新幹線に乗った()です。そちらに8時に着くと思います。
 - 4 このパソコンはまだ買った()なのに、調子が悪い。
 - 5 彼は1か月前に日本に来た()だそうです。でも、日本語が上手ですね。
 - 6 好きな曲を聞き終わった()で、ちょうど昼休みが終わった。
 - 7 この4月に入社した()なので、まだ会社の人間関係がよくわからない。
-▼.....

～たばかり：直後の状態だと感じているときに使う。実際に直後でなくても使える。後に
に「の」をつけて、「～たばかりの」の形で使うこともできるが、「に・へ・を」をつけて使うことはできない。

Used just after something has happened (in the speaker's view). Can be used when some time has passed too. It is also possible to affix の to make the ～たばかりの form, but particles, etc. such as に, へ or を cannot be affixed.

即便客观上与～之间存在一定的时间间隔，只要主观上认为是在～后不久，就可以使用该表达方式。它后面可以接助词「の」，构成「～たばかりの」的形式；但不能接「に・へ・を」等。

例・でき上がったばかりのケーキをみんなで食べた。

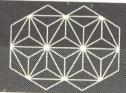
～たところ：直後の場面だと言いたいときに使う。実際に直後でなければ使えない。後に
に「に・へ・を」をつけて使うこともできるが、「の」をつけて「～たところの」の形で使うことはできない。

Used to mean just after something, in the speaker's view. Can only be used when it is directly afterwards. Can be used with addition of particles に, へ or を, but ～たところの (that is, with an affixed の) is impossible.只能用于主句事态客观上确实发生在～之后不久的情形。它后面可以接「に・へ・を」等，但不能接「の」构成「～たところの」的形式。

例・もしもし、今、駅に着いたところです。

・ケーキができ上がりところへ子どもたちが帰ってきた。

G 「する・なる」の整理



「する」と「なる」の使い分けの基本

する: ひと い してき こう い ちゅうもく
人の意志的な行為に注目

Focuses on the intentional behavior of the speaker or other person.

关注人的有意志的行为

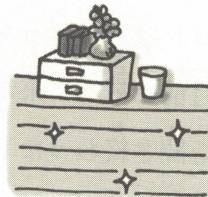


わたしは部屋をきれいにした。

なる: ものごと へんか けつか ちゅうもく
物事の変化・結果に注目

Focuses on change in state or result.

关注非意志的状态的变化或结果。



部屋はきれいになった。

する

～にする・～くする

⇒ 状態を変える

Means to change a state or situation.

表示人为地改变某种状态

わたしは大きいケーキを半分にした。

小魚を食べて、骨を丈夫にしたい。

電気を消して、部屋を暗くしてください。

なる

～になる・～くなる

⇒ 状態が変わる

Used when a state or situation changes of itself.

表示某种状态客观地发生变化

大きいケーキが半分になった。

小魚をよく食べたので、骨が丈夫になった。

電気を消したので、部屋が暗くなった。

最近、この川では魚があまり釣れなくなつた。

～にする・～ことにする

⇒ 決める

→ 第1部 11課-1

Decide (with person as agent).

表示某个人为的决定

旅行の出発日は8月30日にしよう。

連休にハワイに行くことにした。

もうたばこは吸わないことにした。

～になる・～ことになる

⇒ 決まる

Result in, be settled (without human agent being explicitly stated).

表示某个客观的结果

旅行の出発日は8月30日になった。

来月、出張することになった。

今年は社員旅行は行わないことになった。



～にしている・～ことにしている
→決めたことを続いている

→第1部 11課-①

Continue with a pre-established pattern of action.

表示人为地维持某种状态

昼食はいつもパンにしています。
寝る前に必ず日記を書くことにしていています。
レジ袋はもらわないことにしていてます。

～ようとする A
→ある目的のために変化を起こす

Cause a change for a specific purpose.

表示为实现某一目的做出伴随变化发生的某种行为

機の位置を変えて、仕事中でも外の景色が見え
るようにしよう。
ドアに穴を空けて、ねこが通れるようにした。
大事な物はいつも棚の上に置いて、子どもに触
られないようにしている。

～ようとする B

～ようにしている

→習慣的に心がける

→第1部 11課-②

Habitually take care to/not to.

表示把(不)做某事当作一种习惯

暑い日には十分水分を取るようにしましょう。
雪の日は車を運転しないようにしている。
メールにはすぐ返信するようにしている。

～になっている・～ことになっている
→決まったことが続いている(決まり・予定)

Pre-established pattern of behavior continues(decided or planned).

表示某种客观存在的状态(规定或既定事项)

毎年、花見の会場は桜公園になっています。
この会社では制服を着ることになっている。
学生は車で通学できないことになっている。
明日、社長は9時の便で中国に行くことになっている。

～ようになる
→変化が起きる

A change arises of itself.

表示客观发生某种变化

機の位置を変えたので、仕事中でも外の景色が見え
るようになった。
親が楽しそうに家事をしていれば、子どももも進んで
てつだ手伝うようになる。

～ようになっている
→ある目的のためにそう作られている

Means done or arranged in such a way for a specific purpose.

表示为实现某个目的的行所造成的一种客观状态

この家の屋根にも窓があって、太陽の光が上からも
入るようになっている。
トイレに入ると、電気が自動でつくようになっている。
この学校の音楽室は、楽器の音が外の人には聞こえ
ないようになっています。

れんしゅう
練習1

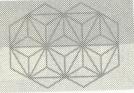
どちらか適当な方を選びなさい。

- 1 スープの味が濃かつたから、お湯を入れて薄く(a した b なった)。
- 2 りんご(a を赤くしたら b が赤くなったら)、木から取って食べてもいいよ。
- 3 テレビで紹介されたので、この町の祭りは(a 有名にした b 有名になった)。
- 4 【美容院で】今日は10センチぐらい(a 短くして b 短くなって)ください。
- 5 A「お子さんのかぜ、いかがですか。」
B「はい、だいぶよく(a しました b なりました)。」
- 6 図書館では古い本は捨てられることに(a した b なった)。
- 7 わたしはあした退院できることに(a しました b なりました)。
- 8 体重を減らしたいから、ご飯は毎食茶わん1杯だけに(a しよう b なろう)。
- 9 今度の冬のオリンピックはどこに(a しましたか b なりましたか)。
- 10 わたしは大事なことは何でもメモすることに(a している b なっている)。
- 11 この公園では花火をしてはいけないことに(a している b なっている)そうだ。
- 12 子どもは何歳で歩けるように(a するんですか b なるんですか)。
- 13 食べ物はよくかんで食べるよう(a しましょう b なりましょう)。
- 14 ねこの目は、入ってくる光の量を調節できるように(a している b なっている)。
- 15 先生「大切な書類だから、書き間違えないように(a すること b なること)。」

れんしゅう
練習2

どちらか適当な方を選びなさい。

- A「リンさん、こんにちは。あれ、どうして部屋を片付けているんですか。」
- B「引っ越しする(① a ことに b ように)したんです。来月から弟といっしょに住む(② a ことに b ように)なったので……。二人で住むのには、ここはちょっと狭いんですよ。今度の所は会社からだいぶ遠くなりますけど。」
- A「じゃ、寝坊しない(③ a ことに b ように)しなければね。」
- B「ええ。駅からも遠いので、自転車を買う(④ a ことに b ように)しました。」
- A「引っ越しはいつなんですか。」
- B「急なんですが、あしたの朝9時に引っ越しのトラックが来る(⑤ a ことに b ように)なったんです。」
- A「それは大変ですね。手伝いましょうか。」



B 「いえ、大丈夫です。今から弟と弟の友だちが手伝いに来る(⑥a ことに b ように)なっていますから。いろいろお世話をになりました。」

ワンポイントレッスン 「～ようとしている」と「～ようになっている」

◎どちらか適当な方を選びなさい。

- 1 わたしはなるべく肉よりも(a 魚を食べる b 魚が食べられる)ようにしている。
- 2 うちの台所は、長い時間ガスを使うと(a 火を消す b 火が消える)ようになつている。
- 3 ホテルでは、お風呂に入っていても(a 電話をかける b 電話がかけられる)ようになっている。
- 4 このおもちゃは面白い。手をたたくと(a 人形を動かす b 人形が動く)ようになつている。
- 5 健康のためになるべく(a 体を動かす b 体が動く)ようにしてください。
- 6 このドアは内側からは外が見えるが、外からは(a 中を見ない b 中が見えない)ようになつっている。
- 7 新聞のテレビ番組表を見るとテレビが見たくなるので、試験前は(a 見ない b 見えない)ようになつっている。

～ようとしている： 主語はふつう「話者」。～には意志動詞を使う。

The speaker is normally the subject. ~ is a volitional verb.

主语一般为说话人，～为有意志动词。

例 わたしはいつも折りたたみのかさを持ち歩くようにしています。

～ようになっている： 主語はふつう、人間ではない。～には意志を含まない動詞（可能を表す動詞や三人称が主語の動詞など）を使う。

Subject is not usually a person. ~ uses a non-volitional verb (verbs expressing potential and verbs with a third person subject, etc.).

主语一般为无生物，～为非意志动词（表可能义的动词、第三人称做主语的动词等）。

例 このいすは軽くて小さく折りたためるので、楽に持ち運べる

ようになっています。